

学校通信

教育目標：「新しい時代を生き抜き、地域や日本、世界で活躍する人間の創造」



令和3年9月1日 第6号

四万十町立大正中学校

2学期スタート

8月21日より新型コロナウイルス感染症対応の目安におけるステージが「非常事態」となり、特に高知市、南国市、香南市については外出や会食について自粛要請が出され、県主催のイベント等も中止や延期となっています。9月3日までとなっていますが、予断を許さない状況が続いています。これまで以上に手洗いや手指の消毒、マスクの着用など感染症対策に気を付けましょう。

さて、9月1日から2学期がスタートしました。始業式では学校長から2学期に向けてのお話がありました。2学期は体育祭や文化祭など、大きな行事が控えていますし、後半には生徒会役員選挙が行われます。2学期は本当にいろいろな意味で変わる時期です。3年生は部活動を引退した後、生徒会の第一線からも退き、いよいよ進路に向けて集中していく時期となります。2年生は部活動や生徒会等で、3年生からバトンを受け継ぎ、学校の中心として活躍していかなければならない時期となります。1年生は1学期の中学校生活の経験を活かし、さらに2学期の行事で自分たちの力を発揮し、来年度中堅学年になるのに向けて、力を蓄える時期となります。

残念ながらコロナ収束のめどは立たず、現状ではすべての行事が従来通りできるとは言えませんが、できる限りのことをしていきましょう。

夏休み中の部活動結果

7月22日(木)、23日(金)の県総体でソフトボール部は初戦香我美中・香北中連合に11-5で快勝し、続く準決勝で窪川中と対戦、接戦の末、6-5で逆転勝利しました。決勝戦では土佐中と対戦し、4-8で敗れ、準優勝となりました。この結果、8月7日(土)の四国総体に駒を進めることになりました。



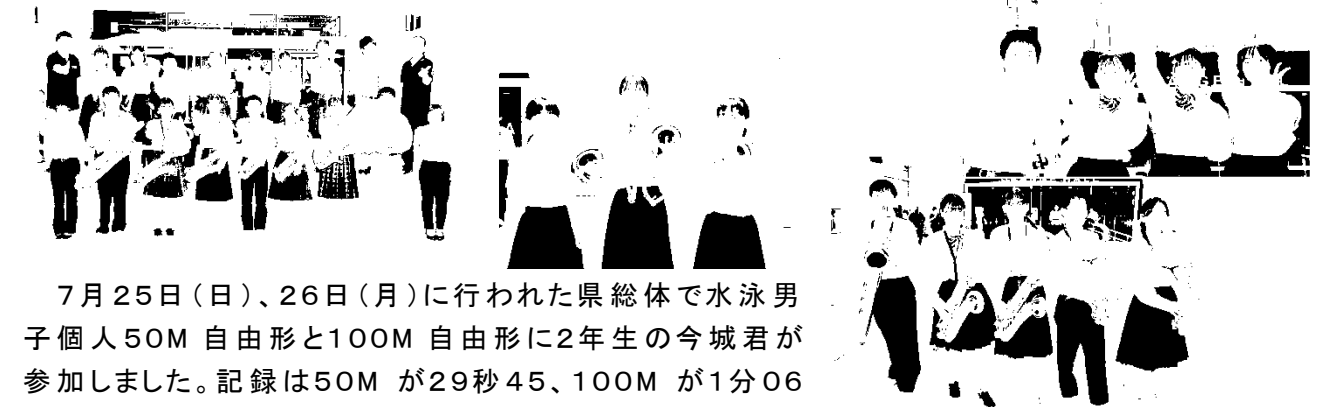
四国総体では初戦愛媛県1位の重信中と対戦し、緊迫した試合展開となりましたが、残念ながら1-3で敗れました。



8月21日(土)、22日(日)に実施予定だった高吾地区ソフトボール大会と、8月28日(土)、29日(日)に実施予定だった県秋季ソフトボール大会については、コロナのため中止となりました。3年生が参加できる最後の試合でしたが、残念です。引退試合として8月28日(土)に親子でソフトボールの試合が開催されました。

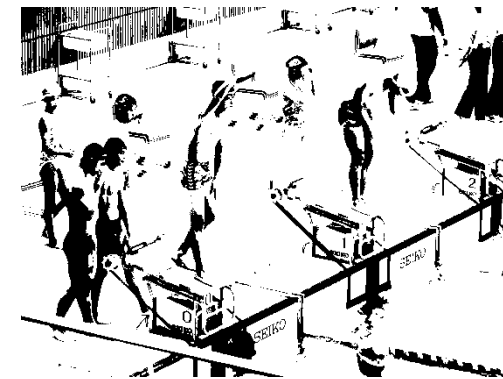
7月31日(土)の県吹奏楽コンクールで高等学校B部門に四万十高校と合同で有史以来の初出場でした。結果は銀賞を獲得、連盟スタッフの先生方からも好評でした。

また、8月21日(土)にビデオ審査で行われたJAPAN STUDENT JAZZ FESTIVALに四万十高校と合同で参加し、優秀賞を獲得し、初の入賞を果たしました。



7月25日(日)、26日(月)に行われた県総体で水泳男子個人50M自由形と100M自由形に2年生の今城君が参加しました。記録は50Mが29秒45、100Mが1分06秒83でした。

確実にタイムを縮めていく姿に確かな成長を感じています。



環境科学部は、8月4日(水)に佐賀へ野外活動に行きました。浜辺や磯にいる海洋生物の採取などを行いました。調査結果をもとに考察したことを文化祭での研究発表等につなげていく予定です。

